

教育・研究業績書

診療科名 大学病院健康管理科		
<教員の紹介> 教 授 大 類 方 巳		
I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年 月	概 要
① 教育内容・方法の工夫（授業評価を含む）		
1. 学生の健康教育への啓蒙	2004年5月 ～2005年3月	学生自身の健康管理について意識を高めること。特に定期健康診断およびその後のフォロー。予防接種の意義とその実施について理解を深めた。
2. 学生の健康教育意識向上への取り組み	2005年4月～現在	2005年4月より大学に保健センターが開設され、健康教育がシステム化され、より具体的な健康教育への取り組みが開始された。
② 作成した教科書、教材、参考書		
1. 大学・保健センター年報の作成	2007年12月	平成17・18年度保健センター年報を作成し、健康教育について総括した。
2. 同上	2008年12月	平成19年度保健センター年報を作成した。
③ 教育方法・教育実践に関する発表、講演・その他教育活動上特記すべき事項		
1. 予防接種・ツベルクリン反応検査の実施	2004年5月 ～2005年3月	B型肝炎ワクチン、インフルエンザワクチン、麻疹・風疹・水痘・ムンプスワクチン、破傷風トキソイドおよびツベルクリン反応注射を実施した。
2. 同上	2005年4月～現在	2005年4月より保健センターが開設され、上記を継続的に実施している。

教育・研究業績書

診療科名 大学病院健康管理科	職名 教授	氏名 大類 方巳	大学院の研究指導担当資格 有
<b>Ⅱ 学会等および社会における主な活動</b>			
1988年10月～現在 1989年12月～現在 1996年12月～現在 1998年4月～現在 1999年8月～現在 2002年4月～現在	日本内科学会指導医 日本消化器内視鏡学会指導医 日本消化器病学会専門医 日本消化器がん検診学会指導医 日本人間ドック学会認定医 日本肝臓学会専門医		
<b>Ⅲ 研究活動</b>			
<p>【学位論文】</p> <p>【著書】</p> <p>【原著】</p> <p>欧文</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Ishimitsu T, Ohta S, Saito M, Teranishi M, Inada H, Yoshii M, Minami J, Ono H, Hirakawa A, Shibata N, Sugaya T, Kamijyo A, Kimura K, <u>Ohrui M</u>, Matsuoka H: Urinary excretion of liver fatty acid-binding protein in Health check participants. Clin Exp Nephrol 9:34-39, 2005.</li> <li>2. Hashimoto M, Nishiyama M, <u>Ohrui M</u>, Usami T, Nakae K: Factors associated with impaired fasting glycemia and impaired glucose tolerance-an analysis of medical check-ups in a suburban area in Japan. Jpn J Health Human Ecol 71:107-115, 2005.</li> <li>3. Andoh N, Minami J, Ishimitsu T, <u>Ohrui M</u>, Matsuoka H: Relationship between markers of inflammation and brachial-ankle pulse wave velocity in Japanese men. Int Heart J 47:409-420, 2006.</li> <li>4. Nishiyama M, Komahashi T, Kimijima M, <u>Ohrui M</u>: Preliminary report of body mass index among people with and without schizophrenia in Japan. Dokkyo J Med Sci 34:79-83, 2007.</li> <li>5. Abe C, Minami J, <u>Ohrui M</u>, Ishimitsu T, Matsuoka H: Lower birth weight is associated with higher resting heart rate during boyhood. Hypertens Res 30:945-950, 2007.</li> </ol> <p>和文</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 渡辺秀考, 渡邊菜穂美, 小倉利恵子, 西福康之, 人見玄洋, 岡本裕, <u>大類方巳</u>, 中村哲也, 平石秀幸: 経鼻内視鏡は本当に楽なのか? 極細径経口内視鏡との比較. 消化器内視鏡 20:419-425, 2008.</li> </ol> <p>【症例報告】</p>			

【総 説】

和文

1. 南順一, 安藤登一, 石光俊彦, 大類方巳, 松岡博昭: 日本人男性における炎症性指標と上腕一足首間脈波伝播速度の関係. Arterial Stiffness 11:70-71, 2007.

【そ の 他】

和文

1. 大類方巳: 人間ドックのかかり方. 東京新聞, 2006. 5. 5.